

指導例 3

1 主題名 新しい自分を求めて

2 資料名 明の宇宙留学

3 ねらい

進んで新しいものを求め、社会の変化に主体的に対応し、新たな自己をつくっていかうとする態度を育てる。(1-(5) 創意・進取)

4 主題について

(1) 価値について

人間は、生活を繰り返すなかでより安定したものを求めやすい性質があり、現状に甘える傾向もみられる。しかし、今日、変化の激しい社会においては、科学的な探究心をもって、常に自分の生活を見つめ、新しい生活を創造することが大切である。そのためには、社会の変化に主体的に柔軟に対処していくことのできる自己を形成していくことが必要である。

(2) 児童の実態

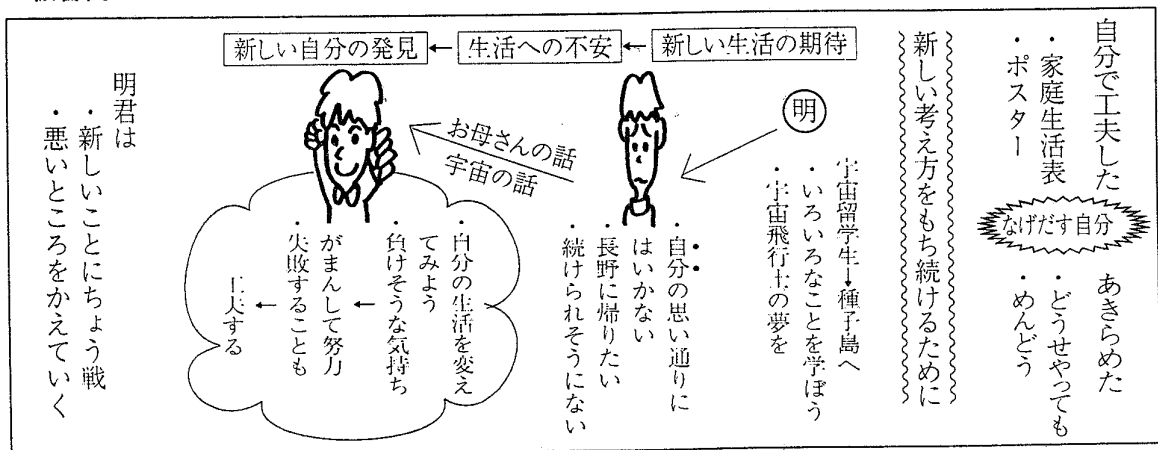
小学校高学年期の子供たちは、生活のマンネリ化とともに、児童のもつ考え方等もだんだん固定したものになってくる傾向が見られる。そのため、自分たちで工夫したり新しいものを取り入れたりする創造性に欠けている面がある。このような子供たちに、自分の枠だけにこだわるのではなく、より創造的で可能性に富む生き方を追究していくために、科学的な探究心を育て、新たな自己をつくろうとする態度を養うことは意義深いことである。

(3) 資料について

本資料は、長野県から鹿児島県熊毛郡南種子町に宇宙留学生としてやってきた明が、いろいろな人々との交流を通して、何事にも意欲をもち主体的な生活ができるようになるまでの心の葛藤を描いたものである。

長野から一人種子島にやってきた明の理想と現実のはざままでゆれる心の悩みに共感させ、種子島のお父さん・お母さんの愛情や宇宙講演会での話を聞きながら、自分の甘えに気づき、よりよい自分の生活を求めて努力していく道を選んだすばらしさを十分体得させ、ねらいに迫りたい。

5 板書例



6 展開例

過程	主な学習活動（・子供の意識）	指導上の留意点
導 入	<p>1 今までの生活をふり返り、いろいろなことで工夫した経験を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分でいろいろ工夫したことがある。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 家でしっかりした生活ができるように、家庭生活表を作った。 ・ 図書室をていねいに使ってほしいために、図書委員に協力してポスターを作った。 ○ 工夫せずに、途中であきらめてしまうのはどうしてか。 <ul style="list-style-type: none"> ・ どうせやっても同じことだ。 ・ 続けてやるのが面倒だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童自身には創意工夫をしたという自覚がない場合があるので、教師の日常観察から、その例を指摘して、気づかせていく。 ○ 途中で挫折してしまう経験が多いことに気づかせ、「新しい考え方ももち続けるためには、どんな心構えが必要だろうか。」という課題意識を練り上げていく。
展 開	<p>2 資料「明の宇宙留学」を読み、主人公 明の気持ちを中心に話し合う。</p> <p>(1) 宇宙留学生に決まり、種子島にやってきた時、明はどんな気持ちだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種子島でいろいろなことを学んでみたい。 ・ 宇宙飛行士という自分の夢がかなえられるかもしれない。がんばろう。 <p>(2) お父さんになじめず、夜悩んでいる時、明はどんな気持ちだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の思い通りにならないから、長野へ帰りたい。 ・ 気をつかって疲れる。種子島の生活を続けられそうにない。 <p>☆(3) 種子島のお母さんの話や宇宙の話聞きながら、明はどんなことを考えたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の生活の仕方を変えることも種子島で学ぶことの一つだ。やってみよう。 ・ 自分に負けそうになる気持ちは誰にでもあるんだ。もう一度頑張ってみよう。 ・ 最初からうまくいくとは限らない。失敗しても工夫してみることが大切だ。 <p>(4) 明はどんな性格の人だろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 失敗やいやなことがあっても努力し続ける強い意志をもっている人。 ・ 自分の行動を反省して、悪いところを変えようとする考えをもっている人。 ・ いつも新しいことに挑戦する人。 <p>3 毎日の生活の中で、よりよい生活を求めて努力したことがあるか。また、今日の勉強でどんなことが役立ったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の生活に甘えず、成長していこうとする気持ちをもち続けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい生活に胸弾ませている明の心情をつかませる。 ○ 種子島に着いた時と、種子島での生活が始まった後での心の変化を捉えさせ、生活の変化に対応できずにいる明の気持ちに共感させたい。 ○ 挫折にくじけず、それを克服していこうとする明の態度に共感させたい。 ○ 道徳ノート、ワークシートなどを用意し、自分の考えを書かせた後、意図的に指名する。 ○ 明がもっている創意進取の性格をつかませる。 ○ 児童の身近にも、ちょっとした創意進取の第一歩があることに気づかせ、自分の経験と関連付けて自分の生き方を見つめさせる。
終 末	<p>4 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師自身の経験を紹介し、意欲を高める。